

データ資料5-2 地域の自然と文化に学ぶみどりの体験活動支援事業一覧

〔15年度～16年度〕（補助率1/2以内）

（単位：千円）

地区	事業名（実施主体）	事業概要	補助金額	実施年度	備考
京都市	学校ピオトープ 「中庭にピオトープをつくらう」 (嵐山東小学校PTA学校ピオトープ委員会)	ピオトープづくりを通して身近な環境に対する感受性や興味、感心を深め環境保全の心の育成をする。	1,000 H15: 800 H16: 200	H15～H16 2ヶ年	
	古材文化の学校 ～学ぼう伝えよう心と技～ (特定非営利活動法人古材バンクの会)	古材や自然素材に触れ、体験し、伝統的木造建築文化の素晴らしさを知るとともに、セミナー等とおして親子で木造建築に係わる文化を学んでいく。	147 H16: 147	H16～	
	四錦学校ピオトープづくり (第四錦林小学校ピオトープ委員会)	ピオトープづくりや活用とおして、児童に対する環境学習や地域のネットワークづくり、命の大切さを学ぶ人づくりを行う。	599 H16: 599	H16～	
	島津屋上ピオトープ推進事業 (島津製作所ピオトープ委員会)	ヒートアイランド現象を緩和し、建物の省エネを目指す。環境教育のモデルとなる事業所として波及効果を図る。	2,000 H16: 2000	H16	
	「森林バイオマスと遊ぶ」もりづくり (薪く炭くKYOTO)	森林バイオマスのエネルギー利用を目指した森づくり活動を通して、京都府の青少年等に対して、森林の大切さや森林利用の可能性に気づいてもらい、さらには生活をみなおしてもらおう。	200 H16: 200	H16～	
	みどりの場作り事業 (紫野保育園ピオトープ委員会)	保育園内にピオトープを設置し、園児達や保護者、地域の方々と共に環境について学習していく。	350 H16: 350	H16～	
宇治市	宇治白川の親子で里山づくり (特定非営利活動法人ピオトープネットワーク京都)	自然観察や自然遊びを通じて里山の自然を学ぶとともに、親子で草刈りや農作業をすることにより里山の自然を復元し、参加者といっしょに自然学習と自然体験の場づくりをすすめていく。	950 H16: 950	H16～	
城陽市	和ピオトープ事業 (和ピオトープ委員会)	屋上ピオトープづくりを通して、施設利用者の生きがいと心身の癒し、地域との交流、ネットワークづくりを促進する。	500 H16: 500	H16～	
	野鳥観察会・自然観察会 (城陽環境パートナーシップ会議)	野鳥の観察会及び自然観察会を通じ、市民の自然環境保全意識の高揚を図る。	150 H16: 150	H16～	
南山城村	青少年地域エコプログラム事業 (南山城村青少年の地域エコプログラム運営委員会)	青少年が自然体験を通じて、地域の自然環境に親しむことにより、地域環境を守る意識の高揚、主体的な実践活動を促す。	304 H16: 304	H16～	
亀岡市	ふるさと“つつじヶ丘ピオトープ”をつくらう (ふるさと“つつじヶ丘ピオトープ”委員会)	つつじヶ丘の自然を取り込んだ“つつじヶ丘ピオトープ”を建設し大人子供が、自然と親しむ拠点とする。	2,000 H15: 2,000	H15	
	棚田の復元自然体験事業 (のんぼ亀岡)	耕作放棄がすすむ棚田を守り、労力と資本を節約できる自然農法によって同時に多様な生物の生息場所が確保されることを府・市民にアピールし、体験の場として開放する。	173 H16: 173	H16～	
日吉町	「府民の森ひよし」森林倶楽部活動 (「府民の森ひよし」森林倶楽部)	森林に係る作業・研修・観察会を実施し、森林ボランティアリーダーを養成する。	1,602 H15: 940 H16: 662	H15～H16 2ヶ年	
京北町	ふるさと再発見事業 (ふるさと京北銚杉塾)	「ふるさと再発見ガイドマップ」を作成し、地域環境学習教材として各小学校等に配布する。	1,500 H15: 1,500	H15	

合計	4事業 4市町	11,475千円			
内訳	平成15年度	4事業4市町	5,240		
	平成16年度	10事業6市町	6,235		